

平成30年度事業計画

公1 作業療法に関する相談・助言や市民講座の開催、委員・講師の派遣を行う事業

[事業の概要について]

会費収入を財源として以下の事業を行う。

(1) 作業療法関連情報の提供に関する事業（相談、助言、体験活動等）

- ・一般向けリーフレットの作成、配布
身体障害者編、高齢者編、発達障害者編、精神障害者編
- ・高校生対象の作業療法啓発事業
 - 1) 臨床現場における体験学習
 - 2) 進路相談会の開催

(2) 健康増進に関する事業（相談、助言、体験活動等）

- ・各イベントでの健康相談、健康チェックの実施
 - 1) 健康まつり
 - 2) 福祉フェスティバル等
 - 3) 作業療法啓発イベント
 - 4) パネル展への出展
- ・健康増進をテーマにした市民公開講座の開催

(3) 行政等が設置する各種諮問委員会等の委員の派遣、関係団体が主催する講演会等の講師派遣（その他）

- ・介護認定審査会：介護保険法に基づき介護保険のサービス受給に必要な要介護認定のための審査、判定を行う
- ・高齢者・障害者住宅改善支援地域ネットワーク事業：高齢者や障害者の住宅改善を促進するため、地域の関係団体が連携して、支援技術の研鑽、情報交換等のネットワークを形成することを目的とした事業
- ・北海道リハビリテーション支援センター調査・研究事業：北海道における地域リハビリテーションの支援体制の整備
- ・介護支援専門員実務研修：介護支援専門員養成のための実務研修
- ・北海道次世代担い手育成事業福祉教育アドバイザー

公2 作業療法に関する学術大会や研修会を行う事業

[事業の概要について]

会費収入及び参加費を財源として、以下の事業を行う。

- (1) 学術大会の開催（学会、講座、セミナー、育成）
- (2) 技術講習会の開催（講座、セミナー、育成）
- (3) 学術誌、機関誌発行に関する事業（調査、資料収集）

収1 士会公益事業の支援に関する事業

[事業の概要について]

1) 北海道作業療法学会時に、展示を通して来場者に最新機器の動向を把握してもらう機会を提供するための機器展示スペース貸与事業

他1 作業療法士の教育機関への協力、会員に対する福利厚生等資質の向上に寄与すると共に、関連団体との情報交換、作業療法士の職域確保、社会的地位向上に務め、もって地域社会に機会均等にリハビリテーションを提供できることを目的とした事業

[事業の概要について]

(1) 会員等福利厚生事業

- ・ 団体保険への加入、管理、運営
- ・ 学会時の託児所設置
- ・ 倫理相談窓口の設置（日本作業療法士協会ホームページ内に設置）
- ・ 新人会員歓迎会の開催
- ・ 新人ガイダンスの開催
- ・ 人材バンクの設置
- ・ 資質向上のために学術助成金の配布

(2) 会員等相互情報共有事業

- ・ 会員相互の情報交換を目的とした名簿・施設情報誌の作成、配布
- ・ 会員相互の情報交換を目的とした交流イベントの開催
- ・ ホームページ上での会員サイトの運営
- ・ 診療報酬・介護報酬の改定情報、福祉事業情報の収集と提供
- ・ 他団体との交流を目的とした新年交礼会の開催

(3) 会員表彰事業

- ・ 北海道作業療法学会学術奨励賞表彰
- ・ 叙勲・褒章、北海道社会貢献賞、日本作業療法士協会表彰・功勞表彰候補者の推薦

上記の事業を遂行するために下記のお通り事業計画を各部局が立案した。

【事務局】

[総務部]

1. 会議運営

- ・ 平成30年度定期総会の開催、常任理事会・定例理事会・臨時理事会・三役会・支部部局連絡会議の開催

2. 会員基本データの保守・管理

3. 定期刊行物の発送及び保管

4. 公文書接受・発行

5. 各種規程の見直し及び新規規程策定

[財務部]

1. 平成30年度予算執行の管理

2. 平成30年度中間決算・補正予算の検討

3. 平成30年度収支決算書の作成

4. 平成31年度予算案の作成

5. 財務会計マニュアルの見直し

【渉外部】

1. 行政、他団体関連事業への協力・提言
2. 儀礼・新年交礼会出席
3. 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士連絡協議会との連携
4. 他団体等への委員・講師派遣・後援協力
5. 平成31年新年交礼会の企画・運営
6. 公共事業関連の情報収集等
7. 北海道内の養成校において卒業生を対象とした日本作業療法士協会および北海道作業療法士会に関する説明会の実施

【学術部】

[編集委員会]

- ・平成30年度 「北海道作業療法」の企画・編集・発行第(2号、第3号、第4号)
- ・「北海道作業療法」は第35巻4号で終刊。「北海道作業療法」の初稿投稿論文受付は平成30年6月30日を最終締め切りとする
- ・「作業療法の実践と科学」の電子化作業
 - ・第1巻1号をH31年2月に発刊予定
 - ・Atlas社(東京)へ初期設定詳細ヒアリング
 - ・平成30年9月1日～運用開始予定
 - ・雑誌名変更, 「北海道作業療法」投稿受付締切。「作業療法の実践と科学」投稿受付開始をニュースで案内
 - ・優秀論文賞の検討
- ・投稿論文促進の取組みの継続

[学術課]

1. 学術研究助成金について
 - ・平成29年度学術研究助成金報告書の公開(編集委員会と協業)
 - ・平成30年度学術助成金の助成
 - ・平成31年度学術研究助成金の募集・選考審査
2. 倫理的配慮の基準の検討・作成
3. 生活活為向上マネジメントに関するデータの蓄積の継続

【教育部】

研修会の開催や北海道作業療法士会認定会員研修施設を整備し、会員が研鑽できるようにする。

[養成教育課]

1. 研修
 - ・土日だけではなく、平日の研修会開催をし、多くの参加者を募る

- ・認知症施策推進委員会との共同開催を予定している。
- ・41回の研修会を予定しているが、MTDLP事例検討会は増える可能性がある。
 - ① 北海道作業療法士会主催研修会 14回
 - ② 現職者選択研修会 3回
 - ③ 現職者共通講習会 6回
 - ④ MTDLP基礎研修会 6回
 - ⑤ MTDLP事例検討会 6回
 - ⑥ 重点課題研修会 5回

2. その他

- ・ホームページの更新
- ・道士会ニュース記事記載
- ・LINEの発信
- ・スマレジの管理
- ・事例登録の手続き管理
- ・生涯教育基礎ポイントの管理
- ・SIG登録の手続き管理

[生涯教育課]

1. 北海道作業療法士会認定会員研修施設を更新する。

【調査部】

1. 職能・職域に関する会員データの集約と定期的な統計情報公表（開示）に向けた運用の検討
 - ・会員基本情報データの分析とホームページ上への公表
2. 講習会申し込み時の会員カード利用促進
 - ・オンライン決済促進のため関連部局との調整
 - ・対面決済の今後の運用に関する検討
3. ホームページでのリアルタイムな情報発信
 - ・効果的で効率的な情報発信方法の検討
 - ・掲載内容の定期的なチェック／アクセス解析継続
 - ・関連部局、特に広報部との協業（ホームページ運営に関する事業移管包含）

【広報部】

1. 会員外向け情報発信、他部局との協業
 - ・入会促進、組織強化に関するもの（養成校学生、会員外作業療法士）
 - ・作業療法士志望者に関するもの（小・中学生向け・高校生向け）
 - ・作業療法啓発に関するもの（地域住民向け、関連団体向け）
 - ・既存媒体の管理、補充（リーフレット等刊行物、ノベルティグッズ、パネル等）
2. 会員向け情報発信、支部広報部との連携
 - ・道士会ニュース（奇数月）年6回の編集発行、webデータのホームページアップロード
 - ・web広報活用の検討、推進（SNS、メールマガジン等）
 - ・支部広報部との会議及び情報共有

3. 会員内・外向け共通の情報発信、他部局との協業
 - ・ 発信情報の効率的な運用に向けた調査、検討
 - ・ LINE@の管理、運用
 - ・ ホームページコンテンツ
 - ・ 刊行物発行に関する情報収集
4. 道士会事業データの保管理、提供（部局、支部、50周年記念事業等）
5. 部局内ガイドラインの管理、運用

【事業部】

一般市民に向けた公益的活動、OT志望者を増大するための啓発活動を継続する。会員に対するMTDLPを啓発を継続し、重点課題の研修会を開催する。

1. 公益的活動：
 - ・ 道が主催する「次世代の担い手育成推進事業」における「福祉教育アドバイザー」登録及び派遣協力
 - ・ いきいき福祉・健康フェア2018への参画
 - ・ 北海道医療技術者団体連絡協議会主催（医技連）のパネル展への参画、および幹事団体として、他団体との連絡調整
2. 啓発活動
 - ・ 新卒者に向け、入会促進のため、各部局と共同して新人会員ガイダンスを実施。（4/28）
 - ・ OT見学可能施設一覧を道内高校に配布
 - ・ 札幌市 小学生職業体験イベント「ミニさっぽろ」への参画
 - ・ 支部との共同によるOT啓発イベント開催
 - ・ 介護予防カルタを増刷
 - ・ 一般市民向け作業療法啓発リーフレット作成
3. 研修事業（MTDLP啓発・アドバンス研修）
 - ・ MTDLP関連研修実施（各研修受講啓発や書き方講習等）
 - ・ 精神科領域のアドバンス研修開催
4. 支部連携強化
 - ・ 連携強化及び課題共有に向けて支部事業部長と士会事業部間会議の開催（年2回）

【制度対策部】

1. 新会員歓迎会の開催
2. 団体保険管理・運営、各種必要保険の調査
3. 施設情報の管理
4. 倫理委員会の会員への周知と運用
5. 第49回北海道作業療法学会での託児コーナーと育児支援ブースの設置・運営（モデル事業として計画）
6. 福利相談
7. 福利イベントの推進（モデル事業として計画）

8. 女性会員の士会活動への参画支援の検討（モデル事業として計画）
9. 『北海道作業療法人材バンク（仮）』の設置準備（モデル事業として計画）
10. 平成30年度診療報酬改定後影響アンケート実施（平成30年6月頃実施予定）
11. 平成30年度診療報酬改定研修会②③（疑義解釈・Q&Aの動向等をみて実施時期検討・モデル事業として計画）
12. LINE@、ホームページ上での診療報酬改定情報の提供（hj-net・モデル事業として計画）
13. 会員からの問い合わせ対応
14. 学生会員（仮称）へ会員証の印刷・配布（モデル事業として計画）
15. 学生会員（仮称）に対し道士会ニュースの配布（モデル事業として計画）
16. LINE@、を活用し、研修会や事業への参加登録簡略化（モデル事業として計画）

【地域部】

平成24年から進めてきている地域作業療法の推進において、引き続き各市町村の窓口担当に資する作業療法士を育成し、地域での事業展開や地域ケア会議など地域包括ケアシステムへの参画などを進めてゆく。「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法士人材育成研修会」は平成30年度も主要地域での開催を継続し、より多くの人材育成を実施してゆく。

[企画運営課]

1. 「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法士人材育成研修会」の企画運営
2. 士会認定市町村アドバイザー養成と登録推進
3. その他、地域作業療法推進に関連する事業の企画運営

[地域推進課]

1. 士会受託市町村事業および士会受託地域ケア会議の把握（地域作業療法推進に関する企画書および報告書の管理）
2. OJT研修会修了者の情報管理
3. 「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する作業療法士人材育成研修会」受講者の情報管理及びその活用
4. 士会認定市町村アドバイザーの登録管理と事例報告の管理・活用
5. 地域作業療法推進のための普及活動
6. その他、地域作業療法推進に関連する事業の情報管理

*上記の一部は北海道リハビリテーション専門職協会事業と連携し実施する

【常設委員会】

[総会議事運営委員会]

1. 平成30年度定期総会開催準備及び運営
2. 委任状回収率の分析と平成31年度総会に向けての検討・準備

[学会評議委員会]

1. 平成30年度 第49回学会の支援
2. 平成31年度 第50回学会の支援

3. 平成32年度 第51回学会の学会長候補の選出
4. 「学会運営手引き（マニュアル）」の継続的な見直し
5. 演題査読委員の所属先の確認
6. 平成30年度 第49回学会の参加者の動向調査（学会実行委員会）
7. 北海道作業療法学会法人化についての検討

[選挙管理委員会]

1. 平成30年度代議員選挙の準備・実施

[企画調整委員会]

1. 住宅改修ワーキンググループの運営
 - ・士会ホームページにて改修例を会員へ還元していく
2. 特別支援教育ワーキンググループの運営
 - ・活動内容を士会ニュースなどで会員へ還元できるように準備をすすめる
3. 5カ年計画に基づいてIT機器、福祉機器への対応
 - ・他の部局とも協力し、会員へ還元できるような取り組みを検討していく
4. 理事会で決議された議案への対応

[規約検討委員会]

1. 既存の規約・規程の修正・改訂
2. 新規規約・規程の作成
3. その他規約・規程に関すること

【特設委員会】

[災害対策委員会]

1. 災害対策基金への積み立て
2. 災害対策マニュアルの完成および周知
3. DO-RAT：北海道災害リハビリテーション推進協議会への参加
 - ・会議への参加及び講習会の開催

[認知症施策推進委員会]

1. 人材育成事業
 - ・重点課題研修（1回）
 - ・認知症アップデート研修（2回：中央開催，地方開催）
 - ・第49回北海道作業療法学会でのワークショップの開催
2. 調査事業
 - ・平成29年度調査結果を踏まえた作業療法士の実践等の継続調査
 - ・家族会への連携強化に向けた調査
3. 広報・啓発事業
 - ・道士会ニュースへの関連記事の掲載
 - ・認知症関連イベント活動への参画の検討

4. その他

[白書委員会]

1. アンケート結果の集計、分析、執筆、編集
2. 「北海道作業療法白書 2017」発行

[生活行為向上マネジメント推進委員会]

29年度の事業を継続しつつ、より会員へのMTDLP浸透を狙って以下の活動を行っていく

1. 事業部 MTDLP 研修受講啓発事業への講師派遣
2. 北海道医療ソーシャルワーカー協会・北海道介護支援専門員協会との合同研修会の実施
3. MTDLP の実践力向上に向けた研修会の実施
4. 第 49 回北海道作業療法学会での MTDLP に関するワークショップの開催

【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会の開催：2回
2. 各支部の年度活動計画・報告，年度予算計上・決算報告及び活動状況の集約と調整
3. 理事会と各支部の連絡調整
4. 各部局・委員会と支部間の連絡調整
5. 各部局が立案した事業の把握および連携
6. 地域作業療法推進事業の把握および調整
7. 生活行為向上マネジメント講習会の協力開催
8. 各支部と地域活動を推進するための情報共有

[札幌支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部内会議、ブロック連絡会の開催、ブロック研修会・交流会の開催
3. 広報誌の発行（年2回）
4. 道士会主催支部企画講習会、現職者共通研修会の運営 16 回
5. ミニさっぽろ・いきいき福祉健康フェア・医技連パネル展・作業療法の日啓発活動
6. 出張講座への講師派遣数回
7. 外部関係機関への会員派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[石狩支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部役員会・懇親会（新人歓迎会）の同日開催（春・冬）、支部 3 役会議（秋）支部内各部会議の開催
3. 広報誌の発行 3 回
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営 1 回、現職者共通研修の運営協力
5. 千歳健康祭りへの参加、北広島元気フェスティバル参加、石狩市いきいきフェスティバルへの参加、

地域包括との意見交換会

6. 石狩地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への会員派遣

7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センター、市町村担当との連携（石狩支部ニュースの送付）、地域ケア会議への参加（新篠津村）、地域包括ケア会議専門部会参加（恵庭市）、市町村の実態把握、市町村の新総合事業に向けての協力、組織化

[空知支部]

1. 会員情報の集約（メーリングリストの作成管理）、支部財務管理

2. 支部報告会、支部内会議の開催

3. 広報誌の発行2回、役員用掲示板の管理、支部交流会の開催

三士会空知支部交流会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修・MTDLP研修の運営協力

5. 外部関係機関への会員派遣

6. 砂川市立病院祭への参加、啓発活動の企画、岩見沢健康まつりへの参加

7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握各市町村との連携、各市町村地域ケア会議参加

[後志支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理

2. 支部報告会、支部内会議の開催

3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力

5. いきいき健康祭り、地域イベント活動への参加

6. 後志地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣

7. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[道南支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理

2. 支部役員会2回、支部内各部会議の開催

3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営4回、MTDLP基礎研修会の開催1回、MTDLP実践者研修会の開催1回

5. OTの日啓発事業の企画運営、NPO祭りの参加、北海道私立専修学校各種学校連合会主催進学相談会の参加

6. 各病院・施設における地域支援事業の把握、会員間における医療・介護・保健・福祉ネットワークづくり

7. 南渡島地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣、各団体後援協力

8. 地域作業療法推進事業

- ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議参加（鹿部町）、知内町介護予防事業への作業療法士派遣（HARP）、函館市介護予

防事業への作業療法士派遣（HARP）

[道北支部]

1. 会員情報の集約（名簿作成、会員及び各部用 ML の作成・管理）、支部財務管理
2. 支部報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行6回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営
5. 旭川市健康まつり、稚内ふくしフェスタ、ふらの健康ふれあい祭りへの参加、O T の日啓発活動の企画運営、他地域イベント活動への参加
6. OJT 講習会・MTDLP 講習会などの運営援助
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握
 - ・ 旭川市地域リハビリテーション活動支援事業への参画（HARP へ依頼）
 - ・ 中頓別町介護予防事業、下川町地域リハビリテーション活動支援事業への派遣

[十勝支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営、現職者共通研修の運営協力
5. 福祉フェスティバルへの参加
6. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業への参画

[日胆支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、地区報告会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回、現職者共通研修会の運営協力
5. ひだか健康まつりへの参加、リレーフォーライフ事業の参加、子育て応援 EXPO への参加、健康フェスタとまこまいへの参加、とまこまいキッズタウン 2018 への参加
6. 西胆振地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
7. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握

[根釧支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部総会、支部内会議
3. 広報誌の発行、新人歓迎会・交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営3回、MTDLP 実践者研修の運営協力
5. 市民向け自助具講習会の開催（釧路高専と共催）

6. くしろ健康まつり、厚岸町障がい者（児）ふれあいフェスティバル、釧路車いすマラソン大会、他地域イベント活動への参加
7. 外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 地域包括支援センターへの挨拶や意見交換会、支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議参加、市町村予防事業への指導・協力

[網走支部]

1. 会員情報の集約、支部財務管理
2. 支部意見交換会、支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回、新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回
5. 啓発活動として地域経済情報誌への記事掲載
6. 支部事業部主催研修会の開催、健康まつりへの参加、高校への進学出前講座の開催
7. 地域リハビリテーション推進会議、外部関係機関への派遣
8. 地域作業療法推進事業
 - ・ 支部内での市町村担当者会議、市町村の実態把握、地域ケア会議への参加、介護予防事業へのOT派遣